

①個別データシート

種類 製品

英名

cotton blouson outer materials, woven by air jet weaving machine

整理番号:

JP307009

分類 繊維工業品

和名

綿製ブルゾン表地(エアジェット織機製織)

・GHG排出量

8.84E-01 kg-CO₂e/m²

・情報源分類

モデルデータ

・技術記述子

エアジェット織機による綿生地製織

・技術の内容と機能

サイジング～エアジェット織機による製織
(綿紡糸)～製織
主要原材料:綿紡糸
主要産出物:綿生地

・情報源

* 目付:200g/m²

・タテ糸の畦取り, 経通しおよび織物の検査(検反)は対象外

経済産業省製造産業局 繊維課(有限会社産業情報研究センター):“ 製織工程のインベントリデータ構築に関する調査報告書”,(2009),p.21

(社)日本繊維機械学会を通じて機械メーカー数社及び製造現場へのヒアリングを基に工程をモデル化

・データ作成者コメント

経済産業省製造産業局 繊維課(有限会社産業情報研究センター):“ 製織工程のインベントリデータ構築に関する調査報告書”,(2009),p.21を基に作成

・適用範囲

先染めされていない綿紡績糸のヨコ糸とタテ糸を原料とした、エアジェット織機による綿ブルゾン表地(目付:200g/m²)の製造である。データ収集は(社)日本繊維機械学会メンバー中心とした研究委員会によるものである。

・システム境界

資源採取から製品の製造までを範囲とする。製品の日本国内における輸送を含まない。包装材を含まない。輸送のための梱包材を含まない。排水処理を含まない。産廃処理を含まない。

・配分

共製品はなく配分なし。

・GHG排出量の要因

主なGHG排出源は、綿紡績糸(原糸:綿(タテ糸))由来のCO₂(化石資源由来)、綿紡績糸(原糸(ヨコ糸))由来のCO₂(化石資源由来)、電力、系統電力(電力)由来のCO₂(化石資源由来)、圧縮空気、15m³/hクラス(作業用圧縮空気)由来のCO₂(化石資源由来)、である。

②入出力データ

区分	フロー区分	品目名	連鎖した品目名	公開整理番号	数値	単位	備考
ユーティリティ	中間フロー	入力	蒸気	熱	1.85E-01	kg	
ユーティリティ	中間フロー	入力	電力	電力,公共	JP1200011.63E-01	kWh	
資源/原材料	中間フロー	入力	原系(ヨコ糸)	綿紡績糸	1.00E-01	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	原系:綿(タテ糸)	綿紡績糸	1.07E-01	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	作業用圧縮空気	圧縮空気,15m3/hクラス	1.23E+00	Nm3	
資源/原材料	中間フロー	入力	糊(PVA、デンプン)	セルロース系接着剤、プラスチック系接着剤	1.53E-02	kg	
廃棄物	中間フロー	出力	ブルゾン表地、糊剤	その他の産業廃棄物	*	1.50E-02	kg
廃棄物	中間フロー	出力	糸ロス	繊維くず	*	7.00E-03	kg
製品	中間フロー	出力	ブルゾン表地	綿製ブルゾン表地,エアジェット織機製織	JP3070091.00E+00	m2	